

原発をなくす全国連絡会 ニュース

〒113-8465 東京都文京区湯島 2-4-4 平和と労働センター7F

https://www.no-genpatu.jp mail: no-nukes@min-ire.ne.jp

省庁・東電交渉 一福島第二原発の廃炉などを要求一



原発をなくす全国連絡会とふくしま復興 共同センターは、2月6日、参議院議員会 館にて、2.6福島新署名提出院内集会後、 省庁・東電交渉を行いました。

要請項目は下記の5点。岩渕友、山添拓 両参議院議員にもご参加いただき、下記要 請項目のもと、国と東京電力が原発事故の 加害者として責任を果たすことを求める要 請を行いました。

福島第二原発の廃炉については、経産省より「東電の経営判断だ」と述べる一方、 東電は「国のエネルギー政策を見て決める」 と回答。参加者からは「県内では廃炉に反対する人はいない。東電は風評対策に力を

入れているというが、一番効果的な風評対策は一刻も早く福島第一、第二原発を廃炉にすることだ」との声が上がりました。

福島民報(2018年1月6日付)の東電川村会長、小早川社長へのインタビュー記事について、川村会長の「この先、20年というオーダーで使えそうなのは柏崎刈羽原発と福島第二原発ということになる。原子力を何らかの格好で残しておく必要があるのではないかというのが現時点での考えだ」との回答についても追求。「福島第二原発の廃炉は県民の安心・安全、復興に直結する問題だ」と強調しました。その他の課題と合わせて、今後も省庁・東電交渉を定期的に続けていきます。

~要請項目~

- 1. 福島第二原発を廃炉とすること。「経営上の判断」を理由とする東京電力に対し、福島第二原発を廃炉にしたうえでの事業展開を考えるよう指導すること。
- 2. 除染にあたっては、福島県民の安心・安全の基礎となっている除染目標「毎時O. 23マイクロシーベルト」を堅持すること。また要望のつよいフォローアップ除染はただちにすすめること。
- 3. 原子力損害賠償紛争審査会の「中間指針」について、賠償の対象地域やその水準などを抜本的に 見直すこと。
- 4. 避難区域外の農業損害賠償は平成30年12月末までは現行の賠償方法で支払われるが、それ以降は基準価格の見直しが予定されている。しかし、基準価格の変更には多大な事務作業がかかり、そもそも事故前資料の保存がされていないものも出てくる。基準価格について現行のものを採用するよう指導すること。
- 5. 東京電力に対し、商工業者の営業損害賠償にあたり、一括賠償終了後の窓口を設け、賠償の継続について、真摯に対応するよう指導すること。

「エネルギー基本計画の見直しを求める署名」の 提出期限を3月末まで延長します

昨年 12 月より新たに「エネルギー基本計画の見直しを求める署名」を開始しました。

現在、経済産業省において、エネルギー基本計画の見直しの 議論が進められています。しかし、経済産業省は2014年の現 行計画を概ね踏襲し、30年度に必要な電力の20~22%を原 発でまかなう方針を示しています。

この間、省庁交渉・議員要請行動などを通して「原発ゼロ」 を訴えてきましたが、現行のエネルギー基本計画を根拠に交渉 が進みませんでした。現計画が見直されない限り、原発ゼロの 実現は難しいと感じています。

2017 年度はエネルギー基本計画の見直しの年です。2018 年 4 月には総合資源エネルギー調査会(経産相の諮問機関)分科会により結論がまとめられ、5 月~8 月には閣議決定されるのではないかといわれています。

この署名は閣議決定されるまでの間の取り組みになります。 短期間の取り組みになりますが、下記の通りに期間・目標数を 決めており、4月に署名提出を行う予定です。ぜひご協力をお 願いします。

なお、署名は個人・団体ともに原発をなくす全国連絡会の HP よりダウンロードできます。

非議院議長 殿 参議院議長 殿	-						
	再稼働をや。 エネルギー(見直し	-	
現在のお日本の ・ のお日本の ・ で着り14年のような 一 2014年のような 一 2014年のような 一 2046年末のような 一 2046年末のような 一 2046年末のような 一 2046年末のような 一 2046年末のような 一 2046年末のような 一 2046年末のような ・ 2046年末の ・	展演者において、国 ます。しかし、2010 ます。しかし、2010 時才を入力計とぶして、 見見電にな行すること 見電にな行すること で連載からの中半が最大 の一度と解する機大 の一度と解する機大 の一度と解する機大 の一般機、2年がは、原来も から、2年がは、原来も から、2年がは、原来も から、2年がは、原来も から、2年がは、原来も から、2年がは、原来を でした。 第二年本計 と 本 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	フェネルギー政策を 4年の東海ゼロショク、 カリ、原導 (パブ れき カリ、原導 (パブ れき ま見を全反映原発 はた、現在 しましたが、パイン はた、現底 発光でしたが、 はごめんだ」とれば では、現底 発光でして を表現 が表現 が表現 が表現 のまた のまた	の指針と表し、国民の制度を表し、国民の制度を表し、国民の関係を表し、国民の関係を主義の国際の対象を主義の国際が利用によって、事業の関係を表し、また、事業の関係を表し、国際、関係を表し、国際、関係を表し、国際、関係を表し、国際、関係を表し、国際、関係を表し、国際、関係を表し、国際、関係を表し、国際、関係を表し、国際、関係を表し、国際、関係を表し、国際、関係を表し、国際、国際、国際、国際、国際、国際、国際、国際、国際、国際、国際、国際、国際、	1030年度に必要 全体の思いと通か で寄せられてものである。 しかも、前様とない場合 となる。 などが、様々ない。 のであれておいておいておいておいておいておいておいておいてよい。 ののであり、電力供給します。	本計画」のJの20- な電力の20- を行われていまっていまっていまっています。 スロードのので スロードのので 形で苦し、一部電ーのは もかぞのでは、 というでは、 ののでは、	~ 22%を目 す。 大学構成り を被応り を被称が を を を を を を を を を と は に に と は に と と と と を と を を を を を を を を を と を と を	収発 見20 関数 の の の で し こ し こ り こ り こ り こ り こ り し し し し し し し
氏	8		Œ	Я	ī		
原発	をなくす全国選	絡会					
〒113-8465 東京都 全日本月	文京区温島2-4-4 平和 民族遺死付 TEL03-584	と労働センター 7F 2-6451					

期間…2017年12月~2018年3月末(2月末から3月末に変更)

目標…個人署名:10万筆 団体署名:1,000 団体

※集めた署名は2018年3月末までに原発をなくす全国連絡会までお送りください。

「署名推進用リーフレット」もご活用ください

署名推進用リーフレットを作成しました。こちらも原発をなくす全国連絡会の HP よりダウンロードできます。ぜひご活用ください。



